



カーボンニュートラル 夏季短期学習プログラム 募集要項

本プログラムでは、カーボンニュートラルを学ぶ講義や、グループワーク、グループ発表、現地フィールドワークなどを行います。プログラムへの参加を通じて、①カーボンニュートラルの知識、②他者との共同作業を通じた多様性、③社会のために行動する実践力を身に付けることができます。また、プログラムには北海道大学の学生のほか、法政大学や関西大学など他大学の学生も参加します。他大学の学生との対話を通して、自身の考え方を広げることできます。

参加を希望する方は、以下の要領により申請を行ってください。

※本プログラムの単位認定はありません。

1 プログラム

(1) テーマ

地域特性を活かしたカーボンニュートラル～北海道・大阪・東京を比較して～

(2) フィールドワーク先

北海道札幌市

(3) 対象・定員

全学部、全学年対象

定員10名程度

※法政大学および関西大学の学生も参加します。全大学で30名定員です。

(4) プログラム ※詳細は参加決定者にご案内します。

a. 事前学習 ※オンライン

日程：2026年8月25日（火）13時～16時（予定）

目的：北海道札幌市でのフィールドワークに先立つ「事前学習」の一環として、北海道・大阪・東京という地域ごとの再生可能エネルギーの活用や、持続可能なまちづくりの実現に向けた取り組みを学ぶことを目的としており、教員からの説明や企業を招いた講演も予定しています。

b. フィールドワーク

日程：2026年9月2日（水）～4日（金）

※札幌市内 9/2（水）13時集合・北海道大学 9/4（金）16時30分頃解散（予定）

目的：北海道札幌市、苫小牧市、石狩市での現地フィールドワークを通して、札幌市ならではの地域特性を活かしたカーボンニュートラルの取り組みを学び、再生可能エネルギーの導入や地域資源の活用についての理解を深めることを目的とします。現場や、行政・企業・地域住民による多様な実践を見聞きしながら、地域ごとの違いを体感し、自らの地域や日々の暮らしにどう活かせるかを考えるきっかけとします。

(5) 費用

3日（木）のフィールドワーク先への移動費（貸切バス）、2日～4日の札幌市内宿泊費（札幌国際ユースホステル、朝食付き）、3日の夕食代（懇親会）、各施設の視察費

は無料です（主催者側で負担します）。自宅等から札幌市内までの交通費、札幌市内の交通費、各日昼食費、1日目夕食費については、自己負担となります。

※遠方から参加予定の方は、自宅等から札幌市までの往復の交通手段はご自身で手配してください。

※宿泊先（札幌国際ユースホステル）は主催者側で手配（負担）いたします。

北大生も、学生間の交流を深める良い機会ですので、同じ宿泊先を利用します。

なお、宿泊は同性との相部屋を予定しております。

2 募集締切

(1) 第一期募集期間

2026年5月26日（火）～6月9日（火）

(2) 第二期募集期間

2026年6月11日（木）～6月22日（月）

※第一期募集期間で定員に達した場合、第二期の募集を行わない場合がございます。

3 申請方法

(1) 申請フォーム

以下の Google フォームへアクセスし、必要事項を入力の上、申請してください。

URL : <https://forms.gle/Y9qNsjqjdm5TArLk7>

(2) 受講可否連絡

各募集期間後に、受講可否について法政大学総長室付教学企画室からメールを送信します。メールが届かない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

4 選考について

(1) 定員を超えた場合、「3 申請方法」で提出された内容に基づき選考を行います。第一期の募集で定員に達した場合は、第二期募集を行わない場合がございますことご了承ください。

(2) 申請に不備がある場合の連絡や、受講可否等の重要な連絡はメールで行うため、定期的にメールを確認してください。

5 プログラム参加費用等について

万が一やむを得ない事情（災害発生時など）によりプログラムの中止が決定された場合、その際のキャンセル料（航空券など）等は参加者の負担となります。

保険は学生教育研究災害傷害保険が適用されます。

6 問い合わせ先

北海道大学サステナビリティ推進機構 SDGs 事業推進部門

Email : sdg@facility.hokudai.ac.jp

以上